

公表:令和 7年 2月 13日

事業所名 児童発達支援事業所 ぐろうさぽーと天満

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8				
	②	職員の配置数は適切であるか	8			2つの活動ブースに分かれ、ひとつのブースに利用者5人に対し、指導者2人を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			ごちゃごちゃしないよう、掲示物等の情報は少なくし、伝えたいことは分かりやすく視覚的ツールを使用したり、それぞれの活動に合わせたブースを設置しています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			物をたくさん置かずシンプルにし、毎日の消毒清掃にも力を入れています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			皆で情報を共有し、共通認識のもと業務改善を行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			保護者の方からのご意見を反映し、より良い療育につながるよう改善しております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8				
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			各種研修会に参加したり、外部の講師を招き定期的に社内研修も開催しています。	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8			複数の指導者がアセスメント・個別支援計画作成に携わり、計画に偏りがないようにしています。	
	⑩	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			活動の内容を、それぞれの個別支援計画に沿った狙いを設定し、各々に即した支援を行っている	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			各活動プログラムを利用者のニーズに合わせ、複数の指導者が立案しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			曜日で活動が固定されないよう、ランダムになるように組み合わせています。	

	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	8				
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				その日の活動の内容や担当など、時間差で出勤してくるスタッフにも分かるように、活動表の作成を行い、皆で共有しています。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8				当日時間的に難しい場合は必ず後日に行い情報の共有をしています。
	⑯	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				
	⑰	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8				
	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	1	6		
	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	4		対象利用者が居ないので行っていませんが、依頼があれば行う用意はあります。
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3	5		保護者の方より依頼があれば行う用意はあります。
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1			
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			8		
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				連絡帳やメール、電話、直接面談等、で情報共有を行っています。

保護者への説明責任等	②⑤	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			希望された保護者の方のみ行っています。	
	②⑥	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			不定期の茶話会や勉強会の開催により、保護者同士の連携の場を設けております。	
	②⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8				
	②⑧	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
非常時等の対応	②⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8				
	③⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			定期的に避難訓練の実施や、避難経路の確認を活動の中で行っています。	
	③⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	1		保護者の方との情報共有をしています。	
	③⑫	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6	1	1		・対象者が居ない ・対象の子がいる時には適切に対応いたします。
	③⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				
	③⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			社内研修にて学ぶ機会を設けております。	
③⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	1	1		対象者が居ない	

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。